さっぽろ雪まつり - プロジェクションマッピング

夜間は、イルミネーションやプロジェクションマッピングによって、純白の雪像や大通公園の景色に鮮やかな色彩が降り注ぎます。

プロジェクションマッピングは、雪像や周囲の物体を動きと音であふれた、リアルながらも幻想的な光景へと一変させます。これはコンピューターで作成したグラフィックを音楽とシンクロさせながら雪の上に投影させているのですが、音楽もショーのために特別に制作されたものであったりします。プロジェクションマッピングのショーは4分ほどです。

2013年にプロジェクトマッピングショーが導入される以前は、来場者の訪れるピークは正午前後でした。今ではほとんどの人が夜の7時か8時頃に来場しますが、プロジェクトマッピングショーがその一番の理由となっています。

大通公園でのプロジェクションマッピングのテーマの楽しみ方のひとつとして、スマートホンなどのモバイル端末でAR技術を駆使した隠しコンテンツが解除できる専用アプリがあります。端末を持っていない方は、会場でレンタルすることができます。